

第4回県連女性交流登山 釜峰山（788m）（庄原市口和町湯木）

主管：県北山の会

日・時 11月 10日（土）

参加者 27名 やまぼうし：7名 円山、坂井、小山、原田、大坂、熊谷(眞)、曾田  
広島山の会：9名 呉労山：3名 県北山の会：8名

報告

紅葉真っ盛りの釜峰山、毎年4月には釜峰神社春の大祭が行われ出店も並び地元では盛大にお祭りがおこなわれている、788mの低い山だがなかなかの秀峰で「七条の堀切」がありアップ・ダウンを繰り返し登るなかなかの急斜面。釜峰山城跡本の丸で午前中ロープの結び方の基礎編、午後から応用編を実践した。

日頃ザックの中に細引きロープ、カラビナを入れているが使い方がわからない。とっさのとき女性でも出来るロープワークを習得し、危ない場面で使える最低限のロー

プワークをみんな繰り返し、繰り返し練習した。午後からは七条の堀切で危ない斜面の懸垂下降を実践した。

山という自然の中で身を守る方法を学び、非力な女性でも最低限の訓練をしていつでも安全な登山めざしていきたい。

帰りは登山道に広がるアベマキの巨大木群は西日本一と言われる国有林で「釜峰林木遺伝資源保存林」と設定されている樹齢120年のアベマキ群生地を見ながら駐車場に降りた。（記 円山祥子）

